

Queens Gardens

クイーンズ・ガーデンズ

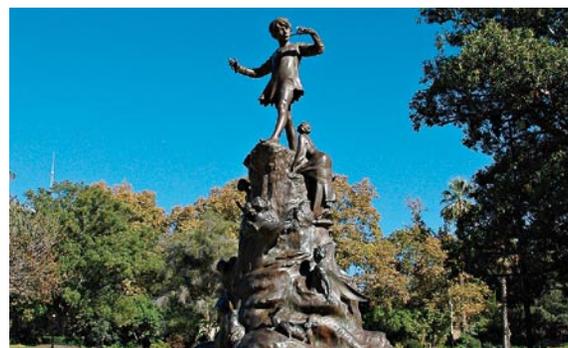
野鳥も羽を休める安らぎの空間



クイーンズ・ガーデンズは、当時のパース市長、Alexander Forrest 氏によって 1899 年に名付けられました。

風格ある門の入り口から中に一步足を踏み入ると街中とは思えない静かな時間が流れています。パース・ロータリー・クラブの働きにより、西オーストラリアの子どもたちへと寄贈された英国ロンドンのケンジントン・ガーデンにある“ピーターパン”の銅像を複製したものが庭園の中央に立ち、湖とその湖にかかる橋や丹念に手入れされた芝生が、バランスよくレイアウトされています。

また、ここでは羽を休めにやってくるたくさんの野鳥を見ることができます。訪れる季節や時間帯によっては、西オーストラリアの州鳥であるブラックスワンの親子やペリカンを見ることがもできます。



ひときわ目立つ“ピーターパン”の銅像



庭園は最寄りのレッドキャットバス 30 番のバス停の奥

設備

